

巻頭言 よき仲間たち

俳句30句 歴日——大江健三郎追想

宮坂静生 1

稿

意識の深層を揺さぶる「短詩型文学」 柳田邦男 9

Der Heilige Punkt (神聖な場所) いせひでこ 13

命の居場所と言葉——「集団自決」発言と地貌季語の力—— 川野里子 16

寄

〈宮坂静生論〉カオスを内蔵する英邁 山下知津子 18

宮坂静生論——大いなる共生感覚 堀本裕樹 20

岳俳句史序説 (前編)

——創刊から四十五周年までを俳句探求史的に——

宮坂静生 28

推薦岳五月

半世紀へ——岳俳句五月

推敲・添削／自句寸言

宮坂静生 46 42 40

雪嶺集

小林貴子・佐藤映二・国見敏子・奥山源丘・堤保徳 48
古畑恒雄・満田光生・久保美智子・依田ひろ・岩井かりん／他

宇宙の膨張と暗黒物質——三月号「雪嶺集」「前山集」評 角谷昌子 58

前山集

水谷亮一・金井光・沼井由紀枝・工藤貢・田村道子 60
珠風夕波・横地妙子・真弓ぼたん・岸元忠義・五味真穂／他

木の実に根——三月号「里山集」評

依田ひろ 78

巻頭作家は語る——三月号岳集

宮岡光子・川村五子 93

四月号「岳」秀句

橋本喜夫・対馬康子・岩上諒磨・唐澤南海子 94

展望現代俳句

矢島恵 96

句集縦横

清水美智子・黒沢孝子 98

エッセイ

一冊の講義ノート
「岳」と私

宮地良彦 100
古畑恒雄 102

宮坂静生第一句碑建立

宮坂静生先生句碑 建立経緯
句碑から飛翔する鳥

吉澤清 104
矢島恵 106

特別作品 10句

雛流し 佐藤映二 108

山焼——大室山 奥山源丘 109

遠からず 国見敏子 110

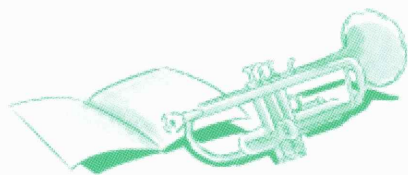
更紗模様 川村五子 111

家郷 清水道径 112

ミモザの日 唐澤南海子 113

春の葱 久保美智子 114

春雪嶺 久根美和子 115



〈特集〉母なるものをめぐって

▽論考

岩井かりん・有手 勉・岩上諒磨・金子圭子・窪田英治・黒沢孝子
珠風夕波・三品吏紀・満田光生・吉川教子・小林貴子

▽「母なるもの」一句＋ミニエッセイ

同人会 員

117 118 129

特別作品

石井紀美子 伊藤木公史 柿谷有自聲 幹村宣枝 北村すみれ 斉藤朋子 添田節子 高橋皓駄 渡嘉敷樹 西澤日出幸 増田義乃 松本よし乃 真弓ぼたん 宮澤羅夢 山田寿子

176

世界への花束——岳俳句英訳——

矢島 惠 191

第二回《草魂賞》

選評 佐怒賀正美・井上弘美・宮坂静生／他

入賞 「輝石」

篠遠良子

佳作 長谷川みきこ・高橋洋子・米山節子・根橋久子・丸山貴史・丸山公子

192 194 198 200

宮坂静生〈はらわたの熱きを待み鳥渡る〉鑑賞

安部克詠・市川美八子・後藤冴子・田中優子・古畑富美江
穂苅真泉・水野星闇・宮坂やよい・宮島英子・依田ひろ

206

岳作家論

佐藤映二論 島田葉月 214
奥山源丘論 田村道子 216
堤保徳論 小熊里利 218
窪田英治論 上村敦子 220

唐澤南海子論 清水美智子 222
岩井かりん論 長島環 224
栗原利代子論 篠遠良子 226
満田光生論 五味真穂 228

おはよう名歌と名句——日本農業新聞より転載

〈尾根路55〉 春満月

篠遠早紀

春、届きました

西澤日出樹

語り合い「岳集・青雲集」評——三月号

奥山源丘・川村五子

230 232 232 234

岳集

篠遠早紀・田村道子・金子圭子・増田義幸・橋本幸篤
手島 互・二本 暖・平山広子・満田光生・石井立文／他

238

青雲集

細江毛玉・森山夕香・飯森晴美・牧野真知子・竹内京子／他

274

*課題句《焼》発表

選句＋提唱 地貌季語を求めて

選評 満田光生

小林貴子

276 280

各地句会の花壇——句会総覧

わたしの静生一句 (113)

四季と折り合うの現代に生きるブドリ

栗原利代子 佐藤映二

やまびこ〈誌友一言 岩見三七夫〉／各地句会だより

岳ライブラリー

今月号の難しい漢字 読み方の手引

小林貴子

執筆者紹介

49 331 335 338 340

カラーグラビア／年間予定

表紙 いせひでこ／山岳グラビア 齋藤大樹／カット 中村圭市